

IYEO設立40周年記念

ありがとう。 にっぽん丸

名古屋から神戸へのショートクルーズ



報告書

開催:2025年12月18日(木)~19日(金)

目次

ありがとう。にっぽん丸クルーズについて

開催趣旨	3
全体スケジュールと航路	3
企画協力／旅行計画・実施	3

当日プログラム実施報告

第1日目	①出航式	4
	②出航	5
	③夕食	5
	④スペシャルナイトイベント	
	基調講演	5
	民族衣装コンテスト	6
	World クイズ大会	6
	ラッフルチケット抽選会	6
	にっぽん丸ファイナルセレモニー	7
	⑤星空観賞会	7
	⑥インターナショナルダンスパーティー	7
第2日目	①モーニングヨガ	8
	②朝食	8
	③下船	8

その他報告＆資料

参加者統計資料(申込時)	9
頒布品報告	10
ラッフル景品提供者	11
会計報告	12
参加者の声(アンケートより抜粋)	12
航海図	13

ありがとう。にっぽん丸クルーズについて

開催趣旨

日本青年国際交流機構(IYEO)は、2025 年に設立 40 周年を迎える予定です。本機構は、参加青年の人生に多大な影響を及ぼす「Life Changing Experience(人生を変える体験)」を共有するコミュニティとして発展を続けてまいりました。この大きな節目を機に、国際交流事業をより良い形で次世代へ継承し、豊かな生態系として育むための「新たな仕組みづくり」への挑戦を掲げ、IYEO の「新しい船出」を祝すとともに、会員相互の親睦および本事業への理解を深めることを目的として、本クルーズを開催いたしました。

全体スケジュールと航路

時間		内容	航路
DAY 1 12月18日 (木)	15:30-	受付開始	
	16:00-	乗船開始	
	17:00	名古屋港出港	
	18:00-	夕食	
	20:00-	お楽しみイベント	
DAY 2 12月19日 (金)	7:00-	朝食	
	8:00-	集合写真撮影	
	9:00	神戸港着	
		(※下船後解散)	

企画協力／旅行計画・実施

企画協力	日本青年国際交流機構 一般財団法人青少年国際交流推進センター
旅行計画・実施	東武トップツアーズ株式会社

当日プログラム実施報告

第1日目

① 出航式

【実行委員長挨拶】



【青少年国際交流推進センター理事長挨拶】



【日本青年国際交流機構会長挨拶】



【会場全体の様子】



【集合写真】

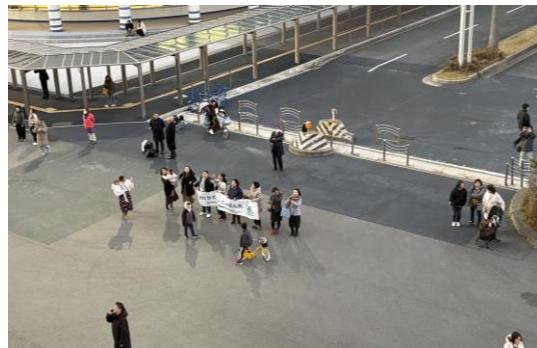


② 出航

【にっぽん丸から別れの様子】



【岸壁から見送りの様子】



③ 夕食

【会場全体の様子】



【船長とともに】



④ スペシャルナイトイベント

<基調講演>

講師:辰野まどか氏

一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト(GiFT)代表

第28回「東南アジア青年の船」事業既参加者

【講演の様子】



【会場の様子】



<民族衣装コンテスト>

【表彰の様子】



【表彰者の様子】



<World クイズ大会>

【クイズ出題の様子】



【会場の様子】



<ラッフルチケット抽選会>

【抽選の様子】



【上位当選者の集合写真】



【提供景品の品々】



にっぽん丸ファイナルセレモニー

【実行委員長挨拶】



【にっぽん丸ソングを会場全体で合唱】



⑤ 星空観賞会

7F スポーツデッキで、にっぽん丸スタッフによる星空観賞会が開催されました。

⑥ インターナショナルダンスパーティー

講師:永田健氏

フラメンコダンサー

第22回「東南アジア青年の船」事業既参加者

【永田氏のダンスの様子】



【会場の様子】



第2日目

① モーニングヨガ

【スタジオ前の様子】 【会場の様子】



② 朝食

【作りたてのオムレツ】

【会場の様子】



③ 下船

【集合写真】



その他報告

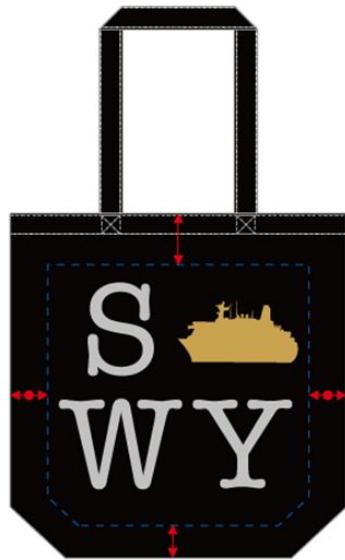
参加者統計資料(申込時)

参加事業名	人数	参加者出身国	人数	男女比	人数
■ 航空機派遣	2	British	2	女	190
■ 参加していない	41	Filipino	3	男	102
■ 参加していない（子ども）	40	Indonesia	2	(空白)	
■ 世界青年の船	134	Malaysian	1	総計	292
■ 青年の船	10	Peruvian	1		
■ 東南アジア青年の船	63	Philippine	2		
■ 日本・韓国青年親善交流	2	Singapore	1		
■ (空白)		Thai	10		
■ 総計	292	TURKISH	1		
		アメリカ	1		
		ウズベキスタン	1		
		シンガポール	1		
		タイ	1		
		日本	265		
		(空白)			
		■ 総計	292		

頒布品報告

以下3点の頒布品を準備し、皆さんにご購入いただきました。ご協力ありがとうございました。

【SWY トートバッグ】



【「ありがとう。にっぽん丸クルーズ」ネックストラップ】



【SWY Tシャツ】



Front

Back

ラッフル景品提供者

ラッフルの景品をご提供ありがとうございました。

(当日現場での混乱の中、万が一お名前が漏れていた方には、予めお詫び申し上げます。)

※順不同・敬称略

NO	氏名	NO	氏名	NO	氏名
1	秋吉 和代	31	野村 茜	61	弓削 恵子
2	村本 由香	32	下津 房枝	62	神戸 知子
3	庄子 昂之	33	川崎 聖子	63	國分 由佳
4	松井 美季	34	酒井 洋右	64	出口 文子
5	河田 由布子	35	酒井 元子	65	増田 寿子
6	水元 光代	36	Midori YAMAMOTO	66	永野 雄一
7	鎗 淑子	37	川邊 美和	67	永野 琉也
8	小山 真澄	38	DUYGU DIDEML TARI	68	新谷 麻里
9	忍 賴子	39	渡辺 由香	69	山田 純子
10	谷津 佑典	40	Udomsil HEMSTAPAT	70	兩角 千穂
11	田中 南欧子	41	藪田 ひとみ	71	古田 紗帆
12	平岡 宏美	42	山本 直子	72	秋屋 美桜
13	横塚 尚子	43	ジョーンズ 佳世子	73	秋屋 美々梨
14	中田 昌和	44	今泉 伸之介	74	稻森 敦子
15	大西 彩香	45	赤井 瞳	75	桐葉 恵
16	越智 亜美	46	宇山 訓子	76	大田 隆則
17	ヨー ヨンチェン	47	田中 啓介	77	大河原 友子
18	山崎 奈央子	48	馬場 友子	78	本田 温子
19	鈴木 まどか	49	岡弘 奈々	79	長谷川 貴映
20	中山 陽子	50	ラフカタリエバ 朝陽	80	貞包 みどり
21	滝沢 元	51	太田 洋子	81	洲崎 長子
22	Sahlee Carino CAMPOSANO	52	ニシヤマ 聰美	82	白木 邦貞
23	上江洲 利奈	53	山岡 ゆかり	83	山本 享平
24	村本 きよみ	54	Lorkittivanich Supriya	84	白鳥 正信
25	Murtiningrum Sitta Widiasty	55	岩本 一郎	85	日南田 美幸
26	木村 裕美	56	門田 めぐみ	86	吉村 茂子
27	横山 美由紀	57	コーピル 有希		
28	菅 圭介	58	無盡 絵里子		
29	横尾 美穂	59	中堀 友子		
30	小池 佐和子	60	飯田 純代		



会計報告

【収入】

NO	項目	単価	個数	小計
1	頒布品 SWYトートバッグ	¥2,500	104	¥260,000
2	頒布品 ネックストラップ	¥1,000	208	¥208,000
3	頒布品 SWY Tシャツ	¥2,000	33	¥66,000
4	ラッフルチケット販売金	¥500	297	¥148,500
5	「懐かしの船思い出グッズ」	¥1,000	37	¥37,000
				¥719,500

※うち、SWYトートバッグは1件につき500円、SWYTシャツは、1件につき1,000円がSWYAAに寄付されます。

※SWYトートバッグ、ネックストラップの制作費を引いた金額(約28万円)がIYEO寄付収入となります。

参加者の声(アンケートより抜粋)

短い航海時間の中で、長い歴史をふりかえるプログラムは、運営が難しいところもあったかと思います。でも、他ではできない体験ができました。企画考案してくださったことに感謝申し上げます。

これだけの規模、人数、多様性を、温かい場にしてくださったプロフェッショナルな皆様に、心から感謝です。船から生まれたスピリットをこれからも大切にていきます。

下船から月日が経っても色褪せていない青春がにっぽん丸にはありました。日々の忙しさにまけて忘れていた若かりし日の気持ちを思い出したような気がします。

このような形で船に乗ることで船事業がいかに特別な経験だったか気づくきっかけになりました。あつという間の1泊2日で夢みたいな時間だった。もっと長い時間を過ごして、いろんな方と交流してみたかったです。

再会を喜び合い楽しむことができたのは、いかに船事業がわたしの人生において大きなものであったかということ、世界や人との出会いの素晴らしさを心底信じができる幸せを、再確認できました。過去を振り返って、今(再会)を喜び合い、未来にワクワクすることができたクルーズでした！

にっぽん丸のクルーズ、というだけでなく、参加者全員からのあふれる船への愛が感じられて、幸せな空間でした。年度を超えた事業の方とお話しできたり、新たなご縁もありました。

一瞬一瞬が全て感謝の時間でした。そして、思いを新たにすることもでき、とても大切な時間でした。この事業を始め、続け、守り続けてくださる全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。私もこの価値を伝え続け、広げ続けていきます。

航海図

